

令和3年度 高齢者歯科医療講習会 WEB

11/21 **日** 10:00～12:30 (WEBオープン 9:30)

申込締切: 11月12日(金) [受講申込ウェビナー登録](#)

静岡県歯科医師会ホームページ



対 象: 会員およびスタッフ、多職種・行政関係者 他

訪問歯科診療にハードルはあるのか？



渡邊 宏春 先生 (静岡市清水区開業)

神奈川歯科大学歯学部 (1988年卒)
さくらばし歯科医院 院長

顎咬合学会 認定医
全国在宅療養支援歯科診療所連絡会 理事
神奈川歯科大学南東アジア支援団 理事
国際外傷歯学会 フェローシップ

約800万人の団塊の世代が後期高齢者になる2025年問題が取り沙汰されて久しいが、当初から歯科医療においても在宅医療の重要性を訴えてきたが未だに在宅歯科医療に対するハードルの高さが問題視されることに疑問を感じざるを得ない。

診療所における外来歯科診療と在宅歯科診療はひとつの流れの中にあることを再確認して、在宅歯科診療に対する抵抗感を無くしてもらえたら幸いです。

本講習会は1人でも多くの先生に訪問歯科診療に係わっていただきたく、訪問歯科診療の取り組みから見直すための講習会にいたしました。また、治療から口腔ケアにどのように繋がたらよいかもご講演していただく予定です。

また、本会理事(医療保険部長)吉野耕司先生による「介護保険の請求に関する説明(訪問診療における報酬の請求について～介護保険を中心に～)」を併せて行います。

令和3年度 高齢者歯科医療講習会 WEB

11/28 **日** 10:00～12:10 (受付 9:30)

申込締切: 11月19日(金)

対 象: 会員およびスタッフ、多職種・行政関係者 他

＜本会場＞ 静岡県歯科医師会館 5 F 501大会議室 定員50

＜サテライト会場＞ (東部) 沼津市歯科医師会館 2 F 大講堂 定員30

(西部) 浜松歯科衛生士専門学校 2 F ホール 定員50

＜ZOOMウェビナー受講＞ 受講申込ウェビナー登録

高齢者の健康の社会的決定要因と口腔の健康



相田 潤 先生

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 教授

北海道大学歯学部 (2003年卒)

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野

日本老年学的評価研究 (JAGESプロジェクト) コアメンバー、口腔の健康格差の研究と政策の国際センターコアメンバーなどを務め、健康格差とその原因や解消方法の研究、口腔の健康と全身の健康や、東日本大震災と健康の社会的決定要因の変化と健康の研究などを行っている。

日本口腔衛生学会フッ化物応用委員会委員長、日本疫学会編集委員など。

歯科疾患は、健康の社会的決定要因の影響を強く受けているため、歯科医療従事者は日常臨床の中でこのことを感じていると考えられる。社会的決定要因の影響は幼少期から成人期にかけて積み重なり、高齢者の口腔の健康を大きく左右する。本講演ではこうした実態を、WHOの74回総会 (2021年5月) における口腔保健の歴史的な採択などを踏まえお話ししたい。

本講習会では人生100年、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるための口腔健康管理についてご講演をしていただく予定です。

参加をご希望される方は、別紙 参加申込書に必要事項をご記入の上、本会事務局までFAXして下さい。また、ZOOMウェビナーによるWEB受講も可能ですのでご都合に合わせてお申込みください。

コロナウイルス感染拡大に伴い、オンライン開催のみ に変更となる可能性もあります。

受講申込

本会HP「研修のお知らせ」からの申込みが可能です。

➤ 会場での受講は、申込フォーム

➤ ZOOMウェビナーでの受講は、ウェビナー登録フォーム



お問合せ先

静岡県歯科医師会地域保健部(高齢期歯科) TEL 054-283-2591